

自分に合ったヘルプカードを持ちませんか？

NPO 法人札幌肢体不自由児者父母の会では、皆様からのご意見・ご要望をいただき、ヘルプカードを作成いたしました。災害時などの備えとして、自分に合ったカードをつくり、緊急対応にご利用ください。

ヘルプカードの基本様式に加え、いざという時に確実に伝えられるよう、あてはまる部分にしるしをつけて使用する、貼り付け用様式もご利用ください。

なお、大切な個人情報ですので、くれぐれもお取り扱い・管理にはご注意ください。

！私は耳が不自由です

- 会話は筆談・大きな声・読唇・手話でわかります。
筆談・大きな声・読唇・手話で伝えてください。
- 今何が起きているのか、上記の方法で教えてください。
- 緊急連絡先・警察・救急車・タクシー・かかりつけの病院へ、連絡をお願いします。

！私には知的障がいがあります

- 会話は… _____
- 簡単な言葉で説明してください。
- 移動のときに誘導・介助してください。
- 私がひとりになったら、 _____ へ連絡してください。
- 私は _____ が苦手です。

- _____ に、 _____ が入っています。

！私は歩行が困難です

- 移動のときに誘導・介助してください。
- 会話は… _____
- 簡単な言葉で、ゆっくり説明してください。
- 私がひとりになったら、 _____ へ連絡してください。

！私は目が不自由です

- 私の前か横に来て、それから話しかけてください。
- 今何が起きているのか、ゆっくりと教えてください。
- 掲示を読みあげてください。
- 移動のときに誘導してください。

- 私は _____ が苦手です。
- _____ してください。
